

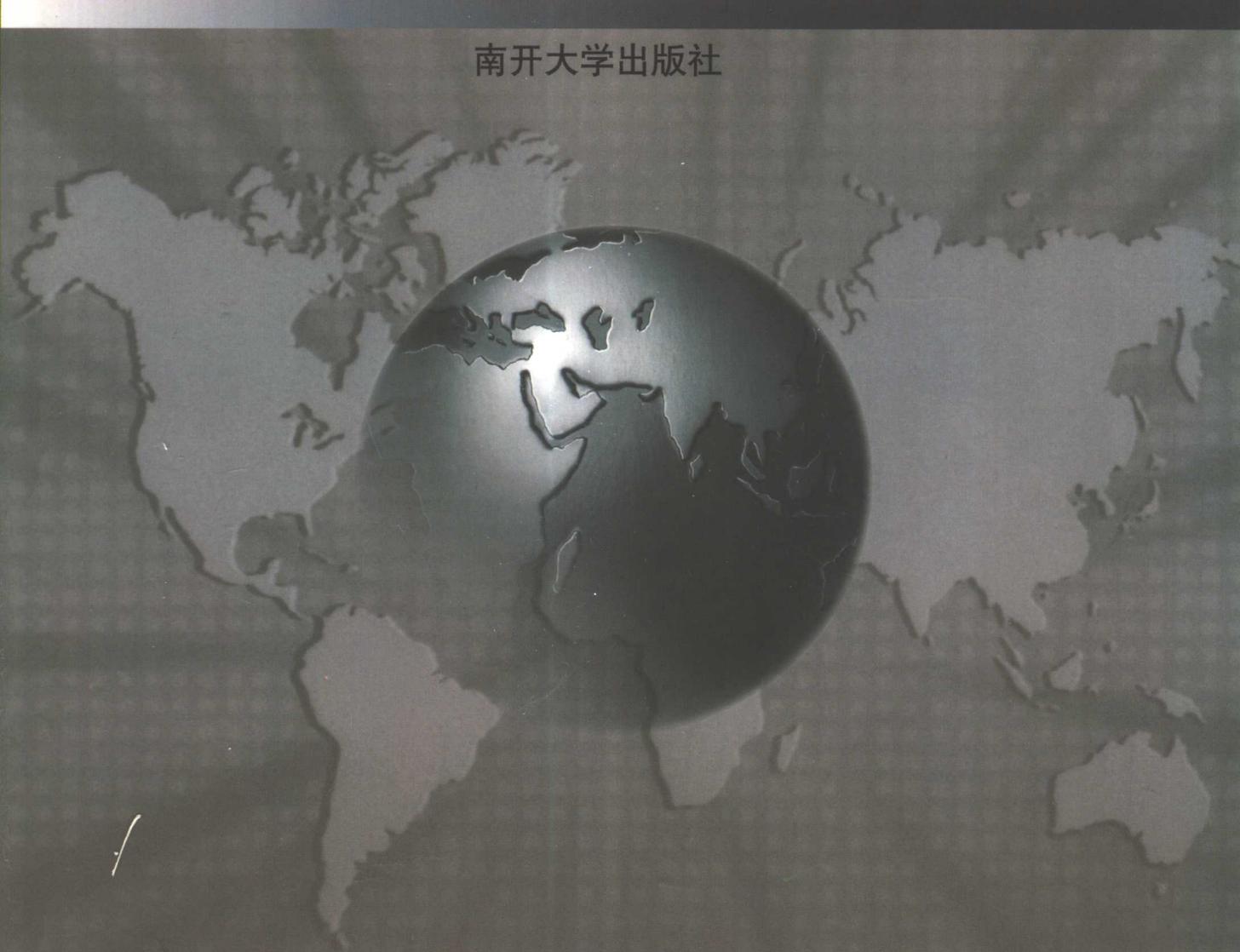
第二册

DAXUERIYUJIETIYUEDU

大学 日语阶梯阅读

主编 刘桂敏 王健宜
编者 滑本忠 刘伟

南开大学出版社



大学日语阶梯阅读

第二册

主编 刘桂敏 王健宜
编者 滑本忠 刘伟

南开大学出版社
天津

图书在版编目(CIP)数据

大学日语阶梯阅读·第2册 /滑本忠, 刘伟编著,
天津: 南开大学出版社, 2001. 3
ISBN 7 - 310 - 01489 - 8

I . 大... II . ①滑... ②刘... III . 日语 - 阅读教学 -
高等学校 - 教学参考资料 IV . H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2000)第 52727 号

出版发行 南开大学出版社

地址: 天津市南开区卫津路 94 号
邮编: 300071 电话: (022) 23508452

出版人 肖占鹏

承印 河北昌黎印刷厂印刷

经 销 全国各地新华书店

版 次 2001 年 3 月第 1 版

印 次 2001 年 3 月第 1 次印刷

开 本 787mm × 1092mm 1/16

印 张 10.75

字 数 251 千字

印 数 1—3000

定 价 16.00 元

编写说明

目前，在我国日语学习者当中，有相当一部分人已具有初级（4~3级）日语水平，也就是说，这些日语学习者已经初步学完了日语基础语法，并初步掌握了日语方面的一些知识，也有了一定的词汇量。他们希望能阅读到反映日本社会方方面面情况的地道的日语原文，提高快速阅读的能力，扩大词汇量等，总而言之，要求教材起点要高。针对这样的需求我们编写了《大学日语阶梯阅读》，全书共三册。我们的设想是：在学完了日语基础后再读本教材，可以将已学过的日语基础知识在实践中进行应用以扩大知识面和词汇量、提高阅读原文的能力。因此，第一册是在系统地学完基础语法后，进行各种形式的练习，加强基本功，本册的重点在于基本语法、词汇句型的练习；第二册的重点在于练习句法、词句的讲解和练习；第三册的重点是对文章的理解。在编写过程中，我们还参照了日语能力考试的基本要求，因此，通过本书的学习，能全面提高日语学习者的水平。

日语阶梯阅读的形式并不多见，我们也是初次尝试，不足之处还望广大同仁批评、指正。

在本套图书出版过程中，得到南开大学出版社的鼎力相助，在此深表谢意。

本书是由刘桂敏、王健宜主编，编委有：

滑本忠、刘伟、张季芸、南善、张建华、刘桂敏。

第一册由张季芸负责，第二册由滑本忠负责，第三册由刘桂敏负责，以上几位同志同时负责编写单词索引部分。

另外，对本书使用做以下说明：

1. 本书适用于有一定日语基础的学生、自学日语者以及准备参加各级日语考试的日语学习者。

2. 本书单词注释上采用一般注释方式，即：

（名）：名词

（形）：形容词

（形动）：形容动词

(专)：专有名词（人名、地名）

(动一)：一段活用动词

(动五)：五段活用动词

(自サ)：サ行变格，自动动词

(他サ)：サ行变格，他动动词

(他一)：一段活用他动词

(自一)：一段活用自动词

(副)：副词

(接续)：接续词，接续助词

(自五)：五段活用自动词

(他五)：五段活用他动词

如果通过阅读本书能扩大了词汇量和日语的知识面，提高了日语阅读能力的话，这正是我们所期望的。

2000年7月于南开园 刘桂敏 王健宜

○ 本书特色

本教材第二册共 20 课，每课由课文、词汇、词语语法、思考问题、练习以及词语训练（語句の頭の体操）几部分组成。共运用日语词汇大约 7000—8000 左右，1—6 课由刘伟编写，7—20 课由滑本忠编写。

本书有以下几个特点：

1. 所选文章体裁广泛，内容丰富，反映了当今日本社会的不同侧面，使学习者在学习日语的同时还可以了解日本社会，文化等各方面的学问。
2. 语法点讲解通达，细致，便于学习者掌握运用。
3. 本书不同于一般教材之处是每课课后附有大量练习，使学习者在学完每课之后，还能通过大量的练习巩固所学内容。
4. 每课之后都配有一项语句训练（語句の頭の体操），目的是用来增加学习者的日语词汇和培养辨别惯用句的能力。
5. 本册的难易程度适合大学日语本科二年级学生使用，也可以作为日语能力考试（2 级）的阅读参考书来使用。

作者 滑本忠 刘 伟

目　　录

第1課 VAN	1
第2課 降ろしてください.....	7
第3課 脱学歴社会へのきざし	12
第4課 インターネット	18
第5課 名前	24
第6課 未曾有の超高齢化社会がやってくる	31
第7課 心温まる一冊	37
第8課 カセットブックのブーム	43
第9課 金木犀	49
第10課 コンピューター	57
第11課 後ろ姿	64
第12課 文学入門	69
第13課 美を求める心	75
第14課 虫のいろいろ	83
第15課 日本のたたずまい	92
第16課 自然と人間	98
第17課 涙はストレス解消の特効薬	104
第18課 英国社会における「言論の自由」	110
第19課 幸福	117
第20課 瓢	124
単词索引	134
词语・语法索引	142
参考答案	144

第1課 VAN

VANというものについて簡単に説明したいと思います。

もともとこれは、一九七〇年代のアメリカから始まったもので、通信回線を販売する商売としてスタートした。VANは英語のValue Added Networkの略で、あえて日本語に訳すと「付加価値通信網」ということになりますが、長いので、VANという略語がよく使われます。

VANはコンピューターの発達と無関係ではありません。むしろ、コンピューターが進歩したからVANが必要になってきたと言ったほうが正確です。それではその誕生の経緯を次にお話ししましょう。

今やコンピューターは、ある場所に一台置いて利用者がそこへ行って使うという時代から、ひとつのコンピューターにいくつもの端末装置を接続して何人もの人が共同で使用するという時代になりました。それだけなら特に問題はなかったのですが、端末装置の普及とともにコンピューターはさらに便利さを増し、利用者が急増したのです。そこで、どういうことがおこってきたかというと、話は実に簡単明瞭で、コンピューターそのものの数がどんどん増えてきて、端末装置とばかりでなく、コンピューター同士も接続しなければならないという事態が生じたのです。

ここに至って、私たちコンピューター技師は、これまで考えてもみなかつた問題に直面することになりました。これまで私は私たちは自分の会社で作るコンピューターにだけ目を向けていれば良かったのですが、コンピューター同士の接線が必要になった以上、もうそういう、言ってみれば、狭い考え方を捨てなければならなくなつたのです。自社のコンピューターを他社のコンピューターに接続するということ、これはもう一種の革命です。しかし、もはやこういうことを避けて通ることができないほど、コンピューターは発達してしまつたのです。

しかし、接続の際の最大の問題は、コンピューターにはそれぞれ「言語」というものがあって、メーカーごとにそれが少しずつ違っているということです。接続するためには、その「言語」の壁を乗り越えなければなりません。そこで、「言語」の異なる複数のコンピューターの接続を可能にする、また、「言語」から「言語」への、通訳作業のできる通信システムが登場してきたのです。これが、VANなのです。最も身近では、銀行の現金自動支払機があります。VANのおかげで、例えば、A銀行でB銀行のカードが使えるわけです。

もちろん、VANは、単に機種の異なるコンピューター間の通訳だけでなく、様々な情報処理の能力も持っている通信回線であり、さらにコンピューターの発展に拍車をかけているのです。

【词汇】

つうしん（通信）	(名)	通讯、通信
かいせん（回線）	(名)	回路、电路
はんぱい（販売）	(名、他サ)	贩卖、销售
スタート	(名、他サ)	开始、出发
あえて	(副)	敢、敢于
ふか（付加）	(名、他サ)	附加
かち（価値）	(名)	价值
むしろ	(副)	宁可、莫如
けいいい（経緯）	(名)	经纬、(事情的)原委
たんまつそうち（端末装置）	(名)	终端机、终端设备
ます（増す）	(自他五)	增加
めいりょう（明瞭）	(名、形动)	明了、清晰
じたい（事態）	(名)	事态、情形
しょうじる（生じる）	(自一)	产生
いたる（至る）	(自五)	至、到
きし（技師）	(名)	技术员、工程师
ちょくめん（直面）	(名、自サ)	面对、面临
どうし（同士）	(名)	同伴、同伙
とうじょう（登場）	(名、自サ)	出现、登场
さまざま（様々）	(形动)	各种各样、许多
しょり（処理）	(名、他サ)	处理、处置

【词语・语法】

一、もともとこれは、一九七〇年代のアメリカから始まったもので、通信回線を販売する商売としてスタートしました。/ 起先，这是从一九七〇年左右的美国开始兴起的，当初是作为销售通信电路的买卖而开始的。

[接续] “として”接在体言后面。

[解释] “として”表示资格、立场、名义、分类等。相当于汉语的“作为……”（有时需要灵活翻译）。

例：

○浅草は庶民の町として有名です。

○切手は、趣味として集めているところです。

○あの先生は学者としては立派ですが、社会人としてはほめられません。

○田中先生は英語の先生ですが、小説家としてもよく知られている方です。

二、そこで、どういうことが起こってきたかというと、/ 所以，提及所发生的事情的话，……。

[接续] “そこで” 是接续词，一般置于句子开头。

[解释] “そこで” 起承前启后的作用。表示由于前面的原因、理由，导致后面的行为的产生。相当汉语的“因此……”、“所以……”、“于是……”等等。

例：

○わからなくて、困りました。そこで、先生に尋ねました。

○夕べは疲れていて、とても眠かった。そこで、ご飯の後、すぐ寝てしまった。

○田中さんは空港で両替するのを忘れました。そこで、ホテルで両替しました。

○彼か承諾しました。そこで、問題が解決しました。

三、そこで、どういうことが起こってきたかというと、／所以，提及所发生的事情的话……。

[接续] “かというと” 接在带有疑问词的前句末尾。

[解释] “か” 是表示疑问的助词，第一个“と”是表示引用内容的助词，第二个“と”是表示接续的助词，“いう”则为动词。“かというと”表示其前面的句子是后句的开场白、引子。后句则是对前句开场白的解答、解释。相当于汉语的“要问……的话”、“要说……”等等。

例：

○夏はいつがいいかというと夜です。

○どうして成績が悪いかというと、やはりふだんの勉強がたりないからなのです。

○りんごと梨とどちらがすきかというと、やっぱりりんごのほうが気に入っているのです。

○なぜ休講にしたかというと、それは先生が出張したからです。

四、コンピューター同士の接続が必要になった以上、／既然计算机之间需要连接……。

[接续] “以上（は）” 接在连体形之后。

[解释] “以上（は）” 表示强调的理由，后项多为打算、推测、断定等主观语气。相当于汉语的「既然……就……」等。

例：

○生きている以上、社会のためになる仕事をしたいです。

○学生である以上、勉強をしないで遊んでばかりいるのはよくないことです。

○日本語を勉強する以上は、話すことも読むことも書くこともできるようにしなければなりません。

○年功序列制度に欠点がある以上、それを改めなければならない。

【思考问题】

一、文中に「あえて」とあるが、次のa～dの中から「あえて」の使い方が間違っているものを一つ選んで、その記号に○をつけなさい。

a 彼はあえて反対はしないと思います。

b あえてお見舞いに来ていただいてありがとうございます。

- c 彼のために、あえて注意しておこう。
- d 彼女のために、あえて何も言わないでおこう。

二、文中の「それだけなら」の「それ」は何を指すか、本文中の言葉を使って答えなさい。

三、「これまで考えてもみなかった問題」とはどんな問題か、本文中から適当な一文を選び、始めと終わりの五字を書きなさい。(句読点を含む)

四、「狭い考え方」とはどんな考え方か、次のa~dの中から一番いいものを一つ選んで、その記号に○をつけなさい。

- a コンピューター同士を接続することはあまり気にしなくて良いという考え方
- b コンピューター同士を接続することは必要になってくるという考え方
- c 自分の会社のコンピューターを他社のコンピューターに接続するという考え方
- d 自分の会社で作るコンピューターのことだけを考えればいいという考え方

五、本文中の「メーカーごとにそれが」の「それ」は何を指すか、本文中の言葉を使って答えなさい。

六、「乗り越え」るとはここではどういう意味か、次のa~dの中から一番いいものを一つ選んで、その記号に○をつけなさい。

- a 難しい点を解決する
- b つまらない点を解決する
- c 苦手な点を解決する
- d いやな点を解決する

七、本文中の最後の「これ」は何を指すか、本文中から適当な部分を二十字以上、三十字以内で書き抜きなさい。

八、「拍車をかけて」とあるが、これはどういう意味か。次のa~dの中から一番いいものを一つ選んで、その記号に○をつけなさい。

- a ものごとの状態をしっかりとつかんで
- b いろいろなことに同時に力を加えて
- c ものごとの進行をさらに速めて
- d ものごとを大きく変えて

【练习】

一、与えられた語群から、一番適当なものを選んで次の文の()に入れなさい。

もともと	あえて	むしろ	今や
特に	そこで	これまで	同士
もはや	もちろん	さらに	もっとも

1、もう一度考え直す必要が()ない。

- 2、わざわざ出かけていくより（ ）彼に電話をかけたほうがいいです。
- 3、（ ）危険を冒すと、良い結果が得られるかもしれません。
- 4、アメリカに着いた当時は、（ ）日も暮れたのだと思っています。
- 5、そこにある奇麗な一戸建ては（ ）彼のものだ。
- 6、これは（ ）だれでも知っていることだ。
- 7、そんなかっこうは（ ）時代遅れとなりました。
- 8、いまでは、山田さんのご意見に対し、（ ）異議がありません。
- 9、王さん、（ ）何をしていましたのでしょうか。
- 10、財布を落としました。（ ）お願ひですが電車賃を貸してください。
- 11、これは恋人（ ）の内緒話ですよ。
- 12、佐藤さんはうちのクラスで（ ）背が高いものです。

二、次の文の意味によって、下から適当な言葉を選んで（ ）に入れなさい。

として	かというと	ことになる	以上
ばかりでなく	でなく	ほど	ごとに
ために	ことになった	ということだ	

- 1、彼女は歴史（ ）、地理のほうも詳しいです。
- 2、パリ、パリとよく人が言うが、そこへ行って見るとそれ（ ）美しい都会でもない。
- 3、僕は日曜日（ ）テニスへ出かけることにしています。
- 4、そのとき私ははじめて彼を祖父（ ）父から紹介された。
- 5、静止の物体に力がかかると、その物体が動く（ ）。
- 6、なぜそう考えるのは間違っている（ ）、それは事実に合わないからだ。
- 7、このたびこちらへ転勤いたす（ ）内田でございます。
- 8、日本語を身につける（ ）、彼は一生懸命勉強しています。
- 9、先生の話によると、冬の富士山に登るのは非常に危ない（ ）。
- 10、いくら古いバスでもバスである（ ）、人が歩くより早いだろう。

三、次の_____の所に適当な言葉を書き入れて、文を完成しなさい。

- 1、日本語を勉強する以上、日本の_____
- 2、会う人ごとに、_____
- 3、王さんばかりでなく、橋本さんも_____
- 4、良い仕事につくために、_____
- 5、まず日本語の文法について、_____

【語句の頭の体操】

つぎのA群とB群のそれぞれの言葉を適当に繋いで一つの文にしなさい。それから成り立った文はどういう意味なのか、C群から選んで記号で答えなさい。

A 群	B 群	C 群
1、船を	イ、挙げる	①犯人をつかまえる。
2、ねじを	ロ、割る	②いやしいまねをする。
3、目を	ハ、潰ぐ	③物事が終わりになる。
4、星を	ニ、閉じる	④探しものをしたりする。
5、人を	ホ、巻く	⑤こばかにする、みくびる。
6、口を	ヘ、入れる	⑥気がきく。
7、幕を	ト、食う	⑦居眠りをする。
8、メスを、	チ、皿にする	⑧わざわいの根を取りのぞく。
		⑨気合いをいれる。
		⑩白状する。

第2課 降ろしてください

電車の座席に、一人分にはちょっと狭い余裕しかなかったら、あなたはどうしますか。座らない？ それとも割り込んでしまう？

話力研究所の所長さんが、こんな話をしてくれました。「必要なときに必要な言葉を必要な大きさで言えば、必ずあけてくれるものだ」と。

たとえば、八人用の座席に七人しか座っていないときに、「すみませんが、席を詰めていただけませんか」と、その七人みんなに向かって声をかけると、新聞を読んでいる人も、タヌキ寝入りをしている人も、皆が腰を浮かせて一人分の席をつくってくれる。ところが、黙って割り込もうとすると、あるいはすぐそばの人にしか聞こえないような小さな声で言うだけでは、自分も窮屈な思いをするし、隣の人も迷惑するというのです。聞こえた人は席を詰めようとするけれども、聞こえない人は知らん顔をしていて、迷惑するのは隣の人だけだというわけです。

込み合った電車の中で、大きなバッグを持った人が、奥のほうから強引に降りようとする光景をよく見かけます。「降ろしてください」とも「失礼します」とも言わずに、ぐいぐい周りの人をかき分けて進もうとします。気持ちは焦るし、荷物もひつかかるし、周囲の人は協力してくれないしで、ますます降りにくくなります。

こんなとき、私はいつも「今が必要なときですよ」と注意してあげたくなります。ひとこと声をかければ、皆がどうにか道をつくってくれるはずです。中には、「降りる人がいますよ」と、出口に近い人へ、わざわざ言ってくれる人だっているかもしれません。無言で強引な人のときは、ほんとうに迷惑だという気持ちになるのですが、「降ろしてください」と、言われれば、何とか協力してあげたいと思うのが人情です。

電車の中に限らず、私たちの日常生活では、ひとこと足りないという場面がよくあります。「ありがとう」、「すみません」のひとことが足りないというのはよく指摘されるところです。そして、ひとこと足りなかつたために思いもよらない事件が起きることもあり、そういう事件を新聞やテレビで知るたびに、とても残念に思います。

人間には、言葉という心を伝え合うすばらしい手段があるのです。これをもっと使うべきです。「必要なとき」という教訓は、円滑な人間関係を保つ上で、とても大切だと思います。

上田 実・米澤文彦共著『長文総合問題集』より

【词汇】

ざせき (座席)	(名)	座、座位
わりこむ (割り込む)	(自五)	挤进、插嘴
わりよく (話力)	(名)	说话能力
つめる (詰める)	(他一)	装、装入、向中间挤一挤
むかう (向かう)	(自五)	面向、面对
タヌキねいり (タヌキ寝入り)	(名)	假装睡
うかせる (浮かせる)	(他一)	使……浮起、使……漂起
きゅうくつ (窮屈)	(形动)	不自由、拘谨、困惑
めいわく (迷惑)	(名、形动、自サ)	困惑、难堪
こむ (混む)	(自五)	拥挤
バッグ	(名)	包、提包
ごういん (強引)	(形动)	强行、强制、强干
ぐいぐい	(副)	连续使劲地拉或推、 咕嘟咕嘟地 (喝)
かきわける (かき分ける)	(他一)	用双手拨开
あせる (焦る)	(自五)	急躁、焦躁、着急
ひっかかる (引っ掛る)	(自五)	挂上、挂住、卡住、中途受阻
むごん (無言)	(名)	无言、不说话
なんとか	(副)	设法、想点办法
きょうりょく (協力)	(名、他サ)	协作、帮助
にんじょう (人情)	(名)	人情、情感、常情
してき (指摘)	(名、他サ)	指出
えんかつ (円滑)	(形动)	圆滑、圆满、顺利
たもつ (保つ)	(他五)	守、保、保持、坚守

【词语・语法】

一、ひとこと足りなかつたために思いもよらない事件が起きることもあり、／也有时因为一点点的缺憾，发生了意想不到的事。

[接续] “ことがある”接在用言连体形的后面。

[解释] “ことがある”表示有某种情形、场合、或时候。译成汉语为“有时……”，“有……的时候”。当表示“也有时……”的时候，“ことがある”中的“が”需要用“も”来替换。

例：

○私は頭が痛いことがあります。

○時には激しく雨が降って水害を起こすこともある。

○現在では、田中さんは歩いて学校へ行くことがあります。

○私は話が下手なので、時には誤解されることがあります。

二、そういう事件を新聞やテレビで知るたびにとても残念です。／每当通过报纸或电视得知这种事情时，我都感到非常遗憾。

[接续] “たびに” 接在动词连体形或“体言 + の” 的后面。

[解释] “たびに” 表示每一次都重复同样的动作或状态。译成汉语为“每当……的时候，都”、“每逢……的时候，都” 等等。

例：

○この写真を見るたびに、少年時代のことを思い出す。

○クリスマスのたびに、アメリカにいる母親に電話をかける。

○会があるたびに、彼は必ず出席する。

○私は北京に行くたびに、天安門広場を訪れます。

三、円滑な人間関係を保つうえで、とても大切なことだと思います。／我认为，这在保持良好的人际关系上是非常重要的。

[接续] “うえで” 接在动词连体形或“体言 + の” 的后面。

[解释] “うえで” 是由名词“上”加上格助词“で”构成的。二者合在一起表示范围的限定。相当于汉语的“在……的方面”，“在……上” 等等。

例：

○文法の上では、この文は間違いがないようです。

○われわれは原則の上で譲歩することはできません。

○仕事の上では、王さんほど努力する人がいません。

○運動することは、健康を保つ上で、重要なことです。

【思考問題】

一、「タヌキ寝入り」とはどういう意味か、次のa～dの中から一番良いものを一つ選びなさい。

- a ぐっすり眠ること。
- b 眠ったり目を覚ましたりすること
- c いびきをかいて眠ること
- d 眠ったふりをすること

二、文中の「こんなとき」というのはどんなときか、簡単に説明しなさい。

三、「おりにくくなります」とあるが、誰がおりにくくなるか、本文中の言葉で答えなさい。

四、「必要なとき」とあるが、何が必要なのか、次のa～dの中から一番良いものを一つ選びなさい。

- a 周りの人に充分聞こえるように声をかけること
- b 電車を降りるときには、早めにドアのほうへ行くようにすること
- c 大きなバッグがひつかからないようにすること

d 荷物を持っているときは、必ず声をかけること

五、「わざわざ言ってくれる人」とあるが、これはどういう人か、次のa~dの中から一番良いものを一つ選びなさい。

- a 気持ちが焦って強引に電車を降りようとする人
- b 電車を降りようとする人の近くに居る人
- c 自分の大きなバッグがひっかかってしまった人
- d 筆者に「今が必要なときですよ」と注意された人

六、「思いもよらない事件」として考えられるものを、次のa~dの中から選びなさい。

- a 満員電車の中で、大きな荷物が周りの人にひつかつたりぶつかつたりしてしまう
- b 声をかけず強引に満員電車を降りようとしたために、喧嘩になってしまふ
- c 電車が満員で、駅についても降りたい人が降りられなくなってしまう
- d 電車が満員なので、声をかけても誰も降りる人に協力しなくなってしまう

【练习】

一、与えられた語群から、一番適当なものを選んで次の文の（　　）に入れなさい。

一人分	どうにか	ぐいぐい	ひとこと	詰めて
無言	大きさ	わざわざ	向かって	すぐ

- 1、これは（　　）近くの公園で拾ったのですが。
- 2、小学校の学生は授業のとき、みんなきちんと机に（　　）座っています。
- 3、日本での生活は大変ですけど、（　　）暮らしてきました。
- 4、余計に用意していないから、それぞれ（　　）だけを取ってください。
- 5、（　　）来てくださいまして、ありがとうございます。
- 6、こんなにむずかしいことは、（　　）では言えないのです。
- 7、すみません、もう少し中へ（　　）ください。
- 8、その時、級長さんはみんなを（　　）引張っていった。
- 9、いま、私たちにかけているのは（　　）の圧力なのです。
- 10、われわれの事業の（　　）はいろいろな要因に制限されています。

二、次の文の意味によって、下から適当な言葉を選んで（　　）に入れなさい。必要な場合は適当な活用にしなさい。

だけでは	しか	だって	たびに	上で
ものだ	ようだ	にくい		

- 1、王さんに会う（　　）、プレゼントをあげます。
- 2、きのう、気分が悪かったので、ビールは一杯（　　）飲みませんでした。
- 3、彼女はどんなに美人（　　）ぼくは彼女と結婚する気なんかない。